外国出張報告書

平成 26 年 5 月 28 日

1. 出張国名　　　マレーシア

2. 出 張 月　　　平成 26 年 5 月

3. 出張目的　　　セランゴール海域におけるハイガイ漁場調査：C

4. 成果の概要

マングローブ域において重要な生態的地位を占めるハイガイの持続的生産を実現するため、対象海域に適した生態系モデルを作成し同漁場の環境収容量を評価する。また、同モデルを基に漁場に最適な漁業管理手法を導き出すとともに、これらの結果を地域レベルの漁業管理に反映させることを本課題の主目的としている。本出張では、これまでの生態調査で不足する知見を補完するため、セランゴールの 4 つの主要漁場で実施中のハイガイ成長率調査を実施した。また、出張期間にモデル作成に関連する研究打合せをマレーシア側の関係者らと行った。